

SDメモリーカードを使う

SDメモリーカードについて

データを記録するためのカードです。SDオーディオや動画ファイルの記録媒体として、よく用いられています。

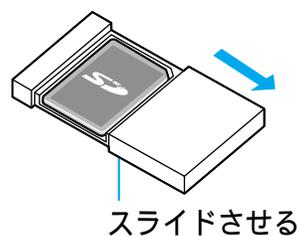
本機では、必ず容量128 MB以下のものをお使いください。
本機では、マルチメディアカードやスマートメディアを使うことはできません。

SDメモリーカード(推奨品)

容量	品番 (Panasonic)
8 MB	RP-SD008
16 MB	RP-SD016
32 MB	RP-SD032
64 MB	RP-SD064
128 MB	RP-SD128

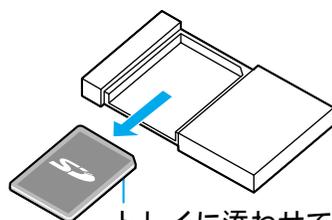
SDメモリーカードを取り出す

① ケースのふたを開ける



スライドさせる

② SDメモリーカードを取り出す



トレイに添わせてスライドさせる

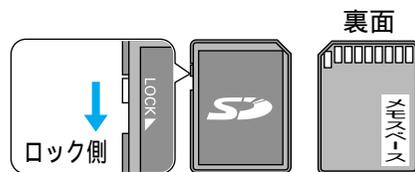
お知らせ

長期間使用しないときは、ケースに入れて保管してください。

大切なデータを保護するために

読み込み専用で使用するときは、書き込み禁止スイッチをロック側 (LOCK) にすることをお奨めします。通常使用するときは、書き込みができるようにロックを解除してください。

メモスペースに文字を書くときは、フェルトペン(油性)をお使いください。鉛筆やボールペンを使うと、カードに損傷を与えたり、データが破壊されたりすることがあります。



お知らせ

長時間お使いになったあと、SDメモリーカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。カードには寿命があります。長期間使用すると書き込みや消去などができなくなる場合があります。

本機では、SDメモリーカードを使って以下のことができます

登録ポイント・ルート設定メモリー (登録ルート) ・軌跡メモリーの保存
万一のときのために、これらのデータのバックアップをとっておくことができます。

パソコンを使って、本機のデータをスマートメディアにコピーすると、他のパナソニック製ナビゲーション (スマートメディア対応機種) で使うことができます。
(ただし、軌跡メモリーのデータは他の機種では使えません。)

パソコンを使って、他のパナソニック製ナビゲーションのデータ (登録ポイント・登録ルート・軌跡メモリー) をSDメモリーカードにコピーすると、本機で使うことができます。

お知らせ

他の機種とデータのやり取りをするには、パソコン、SDメモリーカードリーダーライター (PCカードアダプター: BN-SDAAP3/USBリーダーライター: BN-SDCAP3) スマートメディアリーダーライターが別途必要です。各機器との相性により、パソコンで初期化したSDメモリーカードが本機では正しくされない場合があります。そのときは、本機で初期化してください。(P.146ページ)

パソコンで作成したカスタムデータの保存

JPEG形式の画像データを、壁紙 (オープニング画像、メニュー背景) として使うことができます。

パソコンソフト「^{スーパー}Maple^{デジタル}」の検索用データを利用して、施設を検索できます。

テキストエディタで施設名検索のボイスワード (施設名) のデータを作ると、ボイスコントロールで施設名検索をするときの認識率が良くなります。

表計算ソフトで電話帳データを作ると、電話帳データを利用して電話をかけられます。
(モバイルコミュニケーションユニットおよびデジタル携帯電話が別途必要です。)

地図画面の書き出し

本機の地図画面をSDメモリーカードに保存して、パソコンやPDA (ザウルスなど) で見る
ことができます。(ザウルス: シャープ株式会社製のパーソナルモバイルツール)

プログラムのバージョンアップ/データの更新

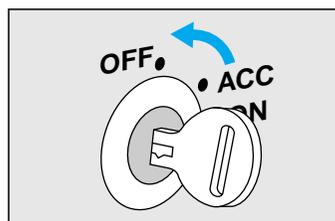
将来、インターネットを使って、本機のプログラムバージョンアップデータや、企業ランドマーク更新データなどを配信する予定です。これらのデータを本機にコピーして、バージョンアップやデータの更新ができます。

お願い

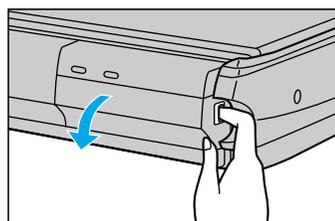
SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、イグニッションスイッチをOFFにしないでください。

SDメモリーカードを本機に入れる

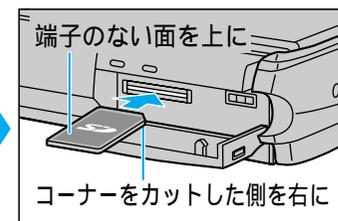
① 車のイグニッションスイッチをOFFにする (エンジンを切る)



② ふたを開ける



③ SDメモリーカードを奥まで挿入する



必ず、ふたを閉めてください。

取り出すにはSDメモリーカードの中央部を押す。イグニッションスイッチがOFFの状態で行ってください。

